



# 桜山小だより

【学校教育目標】

- ・(知) 夢を持ち楽しく学ぶ子
- ・(徳) 心豊かに思いやる子
- ・(体) 健康でたくましい子

3月号

平成28年3月1日



平成27年度も残すところあと1ヶ月。アツという間に“去る”3月がやってきました。子供たちは、この一年間様々な経験をし、心身共に大きく成長してきました。各自のこれからもがんばろうとする自覚と責任ある行動に大いに期待しています。そして、6年の卒業生は中学校で各自の目標に向かって悔い無きよう、全力で頑張りたいと願っています。各自の夢がかなうようこれからもみんなで応援しています。

## 「ありがとうございました」と言える素直な心を！

先月から卒業する6年生の子供たちと班ごとに校長室で給食を食べながら楽しい会話をし会食をしています。毎年のこととはいえ、会食時には6年間で楽しかったことや私への想いなどを言ってくれる子もいます。その中には、私が朝の登校時間に毎朝、挨拶運動をしていることを素直に『ありがとうございます』と感謝の気持ちを表してくれる子供もいて、嬉しい限りです。私の方が毎日の挨拶で子供たちから元気の素となるパワーをもらっているのです。挨拶については、登校時に「元気がよく挨拶してくれていますよ」と地域の方々からおっしゃって頂くことが、何よりの励みであり、ご家庭と地域の方々による指導にも『ありがとうございました』とお礼申し上げます。

私や教頭先生と一緒に毎朝、アントニーくんをはじめ6年生が率先して挨拶運動に取り組んでくれています。『おはようございます』と言ってくれる子供たちの態度は嬉しい限りです。また、5年生や4年生は、毎朝校務員の権田さんと一緒に校内の掃除などボランティアを率先してやってくれています。

朝会等で全校で集まる場面で、児童の整列する様子を見ると、各自が「今、何をしなければならないのか」「どう行動しなければならないのか」を自分たちで考え、行動をとることができるようになっていて、話をしっかり聞ける児童も多く、その成長ぶりを感じています。1・2年生の低学年の成長ぶりも目覚ましいですが、3・4年生の中学年も考えた確かな行動と成長が見られます。

6年生たちは、卒業に向けて自分たちで「今何をしたらいいのか」考え、行動に表してくれます。あいさつや掃除一つをとっても気持ちが違います。桜山小での6年間の想いや感謝の気持ちを持って行動してくれています。とても、嬉しく、卒業してからの桜山小の児童の前途が楽しみです。いつまでも、どこに行っても・・・見守っていきます。

『ありがとうございました』と素直に感謝の心を表せる人であって欲しいと願います。

そして、近い将来の社会に貢献できる大人になるために、社会の一員として、家族の一員として常に「夢と希望」を持ち、「責任ある生き方」ができるよう期待しています。

君たちを支援し、応援し、いつまでも見守っていきますよ！頑張れ！桜山小！！

## 絶対忘れない！「東日本大震災(3.11)」から5年

絶対忘れない！5年前の3月11日「東日本大震災」という未曾有の大地震が起き、太平洋岸に津波も襲いました。地震の規模を示すマグニチュードは9.0で、関東大震災時の地震(1923年)の約4.5倍、阪神・淡路大震災時の地震(1995年)の約1450倍のエネルギーの地震でした。これは、国内においては、観測史上最大であり、世界でも1900年以降でも4番目に大きな巨大地震でした。宮城県栗原市で最大震度7を観測し、激しい揺れは2分間続きました。埼玉県宮代町では、震度6弱、東松山でも震度5弱でした。死者・行方不明者18,457人、(2016年1月8日現在)復興庁によると、2015年12月10日時点の避難者等の数は18万2000人となっており、避難が長期化している状況です。最近でも全国で震度5強や5弱の余震は起こり、まるで地球が震災を忘れるなど訴えているようにさえ思えます。当時、本校では、幸いにも大きな被害は無かったものの、子供たちの恐怖心は大変なものだったはず。振り返ってみると、改めていざという時の訓練と冷静な判断や行動の大切さを感じます。しかしながら、その後の福島県の原子力発電所の放射能事故では、多くの住民が故郷を離れざるを得ない状況になってしまいました。とても大変なことであり、悲しい限りです。被害状況が明らかになっていく中で、日本中から被災地を支援しようという動きが盛んになりました。5年前の時点でボランティアの延べ人数は、およそ90万人で、日本赤十字社に寄附された義援金の金額は、約3,100億円だそうです。本校でも義援金や募金にみんなで協力しました。桜山小校区の地域の方々の中にも、ボランティアで被災地の復旧作業をしたり、現地の様子を写真などで伝えてくださった方もいます。

東日本大震災は、教訓として私たちにかけがえのない何かを教えてくださいました。それは、人によっては異なることかもしれませんが、私は、日常の当たり前のことのように思える家族や友人やご近所の人とのふれあいや絆が、いかにかけがえのないものであるかを教えてくださいましたのではないかと思います。これからも学校でも児童へ語り継ぎます。

(文責 栗原 健)

## PTA学校応援ボランティア

学校の環境整備のボランティアをしていただき、ありがとうございます。風のない日ではありましたが、卒業式に向けて花の鉢作りをしていただき、重たいプランター運びなどご協力頂きました。卒業式にはきれいな花を飾れることと思います。



## 国際理解教育 出前授業

大東文化大学の先生と学生に来ていただき、3年生と5年生が国際理解の出前授業をしてもらいました。3年生では「世界の遊び」5年生では「韓国の文化」について学び、学生たちと一緒に様々な遊びをしたり、楽器や衣装の体験をしたりしました。



3年生様々な衣装で。一緒にハンカチ落とし 農楽踊り 5年生 衣装体験でピース

## 「彩の国21世紀郷土かるた」桜山小今年も大健闘

2月6日(土)に行われた市内かるた大会に出場した選手の皆さんが、今年も頑張って活躍してくれました。低学年、高学年とも団体が優勝して、一度返還した優勝杯を再び持ち帰ってくれました。桜山Aチームは3月12日(土)坂戸市勝呂公民館で行われる県大会に出場します。頑張ってください。

(低学年は県大会がありません)

高学年団体 優勝 桜山A 中里起一 中里太一 富田夢乃  
8位 桜山C 奥富華央 藤波明日香 宮内義弘 野中武蔵  
低学年団体 優勝 嶋田夕莉 柴田愛菜 島村慎一 野中春太郎  
低学年個人 準優勝 中里優斗 (敬称略)



## なわとび 頑張りました

2月4日に長なわ、18日に短なわの大会が行われました。短なわの部では前跳びは2年生の若林夏音さんの205回、学年の新記録でもありました。後ろ跳びは2年生の厚木文花さんの158回、5年生の久保田美紀さんの156回、あや跳びは3年生の成田 暁さんの70回、二重跳びは6年生の田中慶吾さんの101回など、自分のめあてに向けて頑張りました。長なわの部では4年生も200回以上と健闘が光りました。最高は6年生Aチームの261回でした。



## 保護者並びに見守り隊の皆さまへ

日頃より子どもたちの安全・安心な登下校のためにご尽力をいただきありがとうございます。3月は下記のように下校時刻が変わります。よろしく願います。

18日(金)	6年生のみ短縮4時間のため	6年	13時50分頃
22日(火)	卒業式会場準備後下校 5年生のみ会場準備	12346年 5年	13時00分頃 14時30分頃
23日(水)	短縮3時間	1~6年	11時45分頃
24日(木)	卒業式・短縮3時間	1~6年	11時40分頃
25日(金)	修了式・短縮3時間	1~5年	11時30分頃

## 3月行事予定

3月	
1火	音楽朝会 送る会準備(6校時)
2水	6年生を送る会(児童会)
3木	安全点検(5年と)・委員会 4年社会科見学(小川) 薬物乱用防止教室6年
4金	自習 体育館水拭き(5年)ワックス(職員)
5土	
6日	
7月	椅子出し(朝) 通学班編成会議・地区別下校
8火	朝会(スクールガードリーダー感謝の会) 卒業式練習開始 P環境整備
9水	6年生と遊ぼうタイム ノケムテ
10木	
11金	
12土	カルタ県大会(坂戸)
13日	
14月	
15火	白山中卒業式
16水	
17木	
18金	卒業式予行 A4(6年)
19土	
20日	春分の日
21月	振替休日
22火	12346年B4 給食終了 式場準備5年
23水	A3 ノケムテ
24木	A3 卒業式
25金	A3 修了式 PTA資源回収ロッカー回収
26土	
27日	
28月	学年末休業日
29火	学年末休業日
30水	学年末休業日
31木	学年末休業日